

「おすすめ、この一冊」(改訂版:作成途中)

平成 28 年 8 月 18 日

都小社研 6 年部会

☆ 歴史好きな子どもを育てるには、まず、教師自身が歴史好きになることが大切です。

そこで、都小社研 6 年部会では、先生方向けに、手軽に読むことができ、歴史や人物に対して興味・関心が高まるとともに、教材研究にもつながる「おすすめ、この一冊」のリストアップを始め、平成 15 年度の全小社研東京大会でご紹介しました。その後、改訂ができなかったのですが、この度、改めて改訂版の作成に取り組み始めました。今後、随時改訂をしていく予定ですが、夏季研究会に際し、現時点でのリストをご紹介させていただきます。

まだ十分なものとはいえませんが、皆様のご参考になれば幸いです。ぜひご一読ください。

<縄文～弥生～古墳時代>

書名	著者名	出版社	関連のある人物等
『もの知り 超古代食の謎』	永山久夫	大陸文庫	縄文・弥生
『魏志倭人伝』	山尾章久	講談社	
『岩宿遺跡のなぞ』	たかしよいち	国土社	
『登呂遺跡のなぞ』	たかしよいち	国土社	
「『邪馬台国』はなかった」	古田武彦	朝日文庫	卑弥呼

<飛鳥～奈良～平安時代>

書名	著者名	出版社	関連のある人物等
『額田王』	井上靖	新潮文庫	壬申の乱
『天平の甕』	井上靖	新潮文庫	鑑真
『この世おぼ』	永井路子	新潮文庫	藤原道長
『平の将門』	吉川英治	講談社文庫	平将門

<鎌倉～室町時代>

書名	著者名	出版社等	関連のある人物等
『新・平家物語』	吉川英治	講談社	平清盛, 源頼朝, 源義経
『源頼朝』	吉川英治	講談社	源頼朝
『私本太平記』	吉川英治	講談社	足利尊氏, 後醍醐天皇
『中世武士団』	石井進	小学館	平将門, 曾我兄弟
『道誉なり』	北方謙三	中公文庫	佐々木道誉
『時宗』	高橋克彦	講談社	北条時宗
『楠木正成』	北方謙三	中公文庫等	楠木正成
『金閣寺』	三島由紀夫	新潮文庫	金閣寺

<戦国～安土桃山時代>

書名	著者名	出版社等	関連のある人物等
『国盗物語』	司馬遼太郎	新潮文庫	織田信長
『新史太閤記』	司馬遼太郎	新潮文庫	豊臣秀吉

『秀吉と武吉』	城山三郎	新潮文庫	村上武吉, 豊臣秀吉
『黄金の日々』	城山三郎	新潮文庫	織田信長, 豊臣秀吉
『新書太閤記』	吉川英治	講談社	豊臣秀吉
『秀吉が聴いたヴァイオリン』	石井高	三信図書	豊臣秀吉
『功名が辻』	司馬遼太郎	文春文庫	戦国
『尻啖う孫市』	司馬遼太郎	角川文庫	雑賀孫市, 豊臣秀吉
『豊臣秀長 ある補佐役の生涯』	堺屋太一	文春文庫	豊臣秀吉
『豊臣家の人々』	司馬遼太郎	角川文庫	豊臣秀長, 宇喜多秀家
『逆軍の旗』	藤沢周平	文春文庫	明智光秀
『夏草の賦』	司馬遼太郎	角川文庫	長曾我部盛親
『山霧』	永井路子	文春文庫	毛利元就
『のぼうの城』	和田竜	小学館文庫	成田長親, 石田三成
『真田太平記』	池波正太郎	新潮文庫	真田昌幸・信幸・幸村
『村上海賊の娘』	和田竜	新潮文庫	村上武吉, 織田信長

<江戸時代>

書名	著者名	出版社等	関連のある人物等
『関ヶ原』	司馬遼太郎	新潮文庫	徳川家康
『冬の派閥』	城山三郎	新潮文庫	徳川家康
『覇王の家』	司馬遼太郎	新潮文庫	徳川家康
『沈黙』	遠藤周作	新潮文庫	キリシタン弾圧
『冬の鷹』	吉村昭	新潮文庫	前野良沢, 杉田玄白
『蘭学事始』	杉田玄白著 片桐一男訳注	講談社学術文庫	杉田玄白, 前野良沢
『新装版 解体新書 全現代語訳』	酒井シズ現代語訳	講談社学術文庫	杉田玄白, 前野良沢
『四千万歩の男』	井上ひさし	講談社文庫	伊能忠敬
『伊能忠敬の歩いた日本』	渡辺一郎	ちくま新書	伊能忠敬
『大江戸生活体験事情』	石川栄輔 田中優子	講談社	江戸の人々の生活
『私のジョン万次郎 —子孫があかす漂流の真実—』	中浜博	小学館ライブラリー	ジョン万次郎
『江戸お留守居役の日記』	山本博文	読売新聞社	
『大江戸エネルギー事情』	石川栄輔	講談社	
『玉川兄弟』	杉本苑子	文春文庫	玉川兄弟
『義民が駆ける』	藤沢周平	中央公論社	天保一揆
『雑学大江戸庶民事情』	石川栄輔	講談社文庫	
『喜多川歌麿女絵草子』	藤沢周平	講談社文庫	喜多川歌麿
『大江戸ゴミ戦争』	杉本苑子	文春文庫	
『菜の花の沖』	司馬遼太郎	文春文庫	高田屋嘉兵衛
『天地明察』	沖方丁	角川文庫	渋川春海、

<幕末～明治時代>

書名	著者名	出版社等	関連のある人物等
『図解・日本の歴史 幕末って何だろう』	PHP 研究所 編 奈良本辰也 監修	PHP 研究所	
『黒船異変ーペリーの挑戦』	加藤祐三	岩波新書	ペリー
『黒船襲来 NHK 歴史への招待第 20 巻』	NHK 編	日本放送出版 協会	ペリー
『黒船』	吉村昭	中央公論社	
『開国』	津本陽	日本経済新聞社	
『桜田門外の変』	吉村昭	新潮文庫	井伊直弼
『生麦事件』	吉村昭	新潮文庫	
『最後の将軍』	司馬遼太郎	文春文庫	徳川慶喜
『勝海舟』	子母沢寛	新潮文庫	勝海舟
『氷川清話』	勝海舟	角川文庫	勝海舟
『勝海舟の人生訓』	竜門冬二	PHP 文庫	勝海舟
『江戸開城』	海音寺潮五郎	新潮文庫	勝海舟, 西郷隆盛
『燃えよ剣』	司馬遼太郎	新潮文庫	新撰組
『王城の護衛者』	司馬遼太郎	講談社文庫	松平容保
『峠』	司馬遼太郎	新潮文庫	河井継之助
『花神』	司馬遼太郎	新潮文庫	大村益次郎
『人斬り以蔵』	司馬遼太郎	新潮文庫	岡田以蔵
『竜馬がゆく』	司馬遼太郎	文春文庫	坂本竜馬
『世に棲む日々』	司馬遼太郎	新潮文庫	吉田松陰, 高杉晋作
『別冊歴史読本 吉田松陰と松下村塾の青春』		新人物往来社	吉田松陰
『幕末』	司馬遼太郎	新潮文庫	桜田門外の変
『翔ぶが如く』	司馬遼太郎	新潮文庫	西郷隆盛, 大久保利通
『沖田総司』	早乙女貢	講談社文庫	新撰組
『新選組血風録』	司馬遼太郎	角川文庫	新撰組
『胡蝶の夢』	司馬遼太郎	新潮文庫	松本良順
『学問のすゝめ』	福沢諭吉	岩波文庫	福沢諭吉
『文明論之概略』	福沢諭吉	岩波文庫	福沢諭吉
『福翁自伝』	福沢諭吉	岩波文庫	福沢諭吉
『岩倉使節団『米欧回覧実記』』	田中彰	岩波書店	大久保利通, 木戸孝允
『北斗の人』	司馬遼太郎	角川文庫	千葉周作
『歲月』	司馬遼太郎	講談社文庫	江藤新平
『警視庁草紙』	山田風太郎	ちくま文庫	川路利良
『坂の上の雲』	司馬遼太郎	新潮文庫	日露戦争
『陸奥宗光』	岡崎久彦	PHP 文庫	陸奥宗光
『小村寿太郎とその時代』	岡崎久彦	PHP 研究所	小村寿太郎, 陸奥宗光
『小村寿太郎』	岡崎久彦	PHP 文庫	小村寿太郎
『ポーツマスの旗』	吉村昭	新潮文庫	小村寿太郎

『続ビゴー素描集』	清水勲	岩波文庫	
『明治の人物誌』	星新一	新潮文庫	野口英世他
『伊藤博文と安重根』	佐木隆三	文春文庫	伊藤博文
『雄気堂々』	城山三郎	新潮文庫	渋沢栄一
『わしの眼は十年先が見える』	城山三郎	新潮文庫	大原孫三郎
『辛酸』	城山三郎	新潮文庫	田中正造
『女工哀史』	細井和喜蔵	岩波文庫	製糸業
『あゝ野麦峠 ある製糸女工哀史』	山本茂実	角川文庫	製糸業
『韓国併合』	海野福寿	岩波新書	伊藤博文
『殉死』	司馬遼太郎	文春文庫	乃木希典
『写真・絵図で蘇る 堂々たる日本人』	泉三郎	祥伝社	岩倉遣欧使節団
『富岡製糸場と絹産業遺産群』	今井幹夫 編著	ベスト新書	富岡製糸場
『富岡日記』	和田英	ちくま文庫	富岡製糸場
『銀行王 陰徳を積む 安田善次郎』	北康利	新潮文庫	安田善次郎
『儲けすぎた男 安田善次郎』	渡辺房男	文春文庫	安田善次郎

<大正～昭和時代>

書名	著者名	出版社等	関連のある人物等
『男子の本懐』	城山三郎	新潮文庫	浜口雄幸, 井上準之助
『硫黄島に死す』	城山三郎	新潮文庫	西竹一
『落日燃ゆ』	城山三郎	新潮文庫	広田弘毅
『聞け わだつみの声』	日本戦没学生記念会	岩波文庫	学徒出陣
『三たびの海峡』	帯木蓬生	新潮文庫	強制労働
『月光の夏』	毛利恒之	講談社	特攻隊
『黒い雨』	井伏鱒二	新潮文庫	原子爆弾投下
『ヒロシマ・ノート』	大江健三郎	岩波新書	原子爆弾投下
『原子雲の下に生きて』	永井隆編	中央出版社	原子爆弾投下
『子どもたちの太平洋戦争』	山中恒	岩波新書	
『暮らしの中の太平洋戦争』	山中恒	岩波新書	
『学徒出陣の記録』	東大十八史会	中公新書	学徒出陣
『戦争の中の青年』	大島孝一	岩波ジュニア新書	
『日米開戦勝算なし』	NHK取材班	角川文庫	
『戦争と沖縄』	池宮城秀意	岩波ジュニア新書	沖縄戦
『流れる星は生きている』	藤原てい	中央公論社	満州引き揚げ
『大地の子』	山崎豊子	新潮文庫	太平洋戦争, 残留孤児
『不毛地帯』	山崎豊子	新潮文庫	シベリア抑留
『二つの祖国』	山崎豊子	新潮文庫	太平洋戦争, 日系米国人
『少年H』	妹尾河童	新潮文庫	
『火垂るの墓』	野坂昭如	新潮文庫	
『太陽の季節』	石原慎太郎	新潮文庫	
『「写真集」親が子に伝えたい 昭和の子どもたち』		学研	

『戦火の昭和史 興亡と夢』	三好徹	集英社	
『「南京大虐殺」のまぼろし』	鈴木明	文春文庫	
『後藤新一―大震災と帝都復興』	越澤明	ちくま新書	後藤新平、関東大震災
『日本人はなぜ戦争へと向かったのか 外交・陸軍編』	NHKスペシャル 取材班 編著	新潮文庫	太平洋戦争
『日本人はなぜ戦争へと向かったのか メディアと民衆・指導者編』	NHKスペシャル 取材班 編著	新潮文庫	太平洋戦争
『日本人はなぜ戦争へと向かったのか 果てしなき戦争拡大編』	NHKスペシャル 取材班 編著	新潮文庫	太平洋戦争
『ノモンハンの夏』	半藤一利	文春文庫	ノモンハン事件
『日本のいちばん長い日』	半藤一利	文春文庫	太平洋戦争
『失敗の本質 日本陸軍の組織的研究』	戸部良一、寺本義也、鎌 田伸一、松之尾孝生、 村井友秀、野中郁次郎	中央公論社	太平洋戦争
『祖国へ熱き心を 東京にオリンピックを呼んだ男』	高杉良	講談社文庫	フレッド和田、 1964 東京オリンピック
『東京オリンピックへの遙かな道』	波多野勝	草思社文庫	1964 東京オリンピック
『オリンピックの身代金』	奥田英朗	講談社文庫	1964 東京オリンピック

<その他>

書名	著者名	出版社等	関連のある人物等
『史跡をたずねて 各駅停車中央線歴史散歩』	萩原良彦	鷹書房	
『聞き書 東京の食事 日本の食生活全集⑬』	渡辺善次郎編	農文教	近現代
『東京都の遺跡散歩』	東京都教育庁生 涯学習部文化課	東京都	主に古代
『新版 東京都の歴史散歩』		山川出版	
『関東の城 探訪ブックス 「日本の城2」』		小学館	
『日本小百科 学校』	海原徹	近藤出版社	明治～
『値段史年表』	週刊朝日編	朝日新聞社	明治, 大正, 昭和
『歴史をさわがせた女たち』	永井路子	文春文庫	
『新・歴史をさわがせた女たち』	永井路子	文春文庫	
『この国のかたち』	司馬遼太郎	文藝春秋	
『手掘り日本史』	司馬遼太郎	文春文庫	
『北斎漫画図録』	山田豊	芸艸堂	
『堂々日本史』		KTC 中央出版	
『東京はじめて物語』	清水正雄	六花社	福沢諭吉他